

令和 4年 6月 28日

当金庫のコンピューターウイルス感染に関する調査結果 及び 再発防止策について

拝 啓

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和4年4月8日付で当金庫ホームページにて公表しております「当金庫のコンピューターウイルス感染および当金庫を騙る不審メールに関する注意のお知らせ」の通り、令和3年3月15日に当金庫のパソコンがコンピューターウイルスに感染したことにより、お客様ならびに関係者の皆様、メールを受信された皆様には多大なご迷惑とご心配をおかけしますことを、改めて深くお詫び申し上げます。

本件に関し、その後進めておりました調査の結果、下記の通り、再発防止策を策定しましたのでお知らせいたします。

1. 調査の結果等

本事案については、当金庫職員による調査のみならず、専門的なサイバーセキュリティ対応に実績のある外部企業へ調査を依頼しました。

調査の結果、当金庫のパソコンが、マルウェア (Emotet) に感染していたことが判明しました。このマルウェアの特徴や調査の結果から、感染した端末内に保存していた電子メールアドレス5, 177先(うち556先が個人データ(アドレス帳に登録された個人を特定し得る電子メールアドレス)に該当)、電子メールの件名、電子メール本文の漏えいしている可能性があることが確認されました。

なお、電子メールアドレスが漏えいした可能性がある先に対しては、令和4年3月15日の感染判明直後より、電話等での注意喚起をさせていただくなど、被害拡大防止に向けた各種対応に努めてまいりました。

2. 再発防止に向けた対応

技術的な再発防止策としては、「ウイルス対策ソフトツールの強化」などの対応をしました。

また、組織的・人的な再発防止策としては、「添付ファイル等の開封ルールを明文化」や「役職員のセキュリティ意識向上と新しい知識を得るための研修を継続的に実施する」こととしました。

当金庫は、今回の事態を重く受け止め、再発防止に努めるとともに、今まで以上に情報セキュリティ対策を強化してまいります。

お客様ならびに関係者の皆様におかれましては、引き続き、当金庫や当金庫営業店等を騙る不審なメールを受信した場合には、そのままメールを削除していただくようお願い申し上げます。

なお、遠州信用金庫では「****@enshu-shinkin.jp」のメールアドレスを使用しておりますが、不審メールか否かの判断が難しい場合には、下記のお問い合わせ先までご確認いただくなどのご対応をお願いいたします。

何卒ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

【ご参考】

Emotet (エモテット) については、IPA (情報処理推進機構) のサイトに詳細な説明があります。以下 URL からご確認ください。

<https://www.ipa.go.jp/security/announce/20191202.html>

【お問い合わせ】

遠州信用金庫 事務部 (担当: 鈴木靖・川嶋・鈴木成幸)
〒430-8689 浜松市中区中沢町 81-18 TEL: 053-472-2113 (平日 9:00~17:00)
E-mail: system@enshu-shinkin.jp